

No1

新年あけましておめでとうございす。

ふるさと鳥海の発足から今年迄。

松田 淳

昭和63年1月から2月の寒い日でした。場所は上野にある秋田県市町村東京会館で設立準備代表者会合が有り、世子、直根、川内2名計6名、田から目カ役、職員で8名でした。代表は皆、知うかい人で、川内のオは1年先輩のオです。2~3回会合を重ね10月1日発起人(33名出席)

11月27日設立総会(会員55名参加、田より33名出席)会場:九段会館
×トリア鳥海の発行、親と子のふるさとツア、
企画として、会長賞、会長奨励賞を設け全国大会等で活躍された鳥海町の青少年に与えられる会長奨励賞は後に続く子供達にとって最高の励みになる勲章であります。

会長賞獅子舞番楽の伝承者として、新田正雄さん

会長賞美容師92年世界美容選手権大会で団体で優勝と個人総合優勝に輝き

美容師界の世界チャンピオとなす、神奈川県知事賞、川崎市長賞、佐々木淑子会長奨励賞、平成4年全国高等学校陸上競技大会で100m、200m、400m(大会新)3種目

を制覇する県スポーツ奨励賞、人見スポーツ賞受賞 佐藤明美さん

〃 平成8年全県総合体育大会で優勝(ホクシング 西目高校)さらに東北選手権大会ミニ国体、広島国体でともに準優勝、ライト級 鈴木穂くん

〃 川内中学2年生、平成3年秋田中学校陸上競技大会1500m走で優勝、東北大会で2位、全国大会で6位入賞 佐藤康晴くん

〃 当時直根小学5年生、平成7年小学生陸上競技大会本荘由利地区大会100m第1位、同全県大会で第1位、同全国大会5位入賞 村田可奈子さん

〇初代会長、友々子、親睦、郷土愛を柱として皆で力を合せたくましく成長

〇2代目会長、皆さんに感謝、益々の発展に向ける。

〇町長 鳥海の会の意義と役割は大きい。〇教員長新しい歴史に感謝を。

町に出来た鳥毒死へのクク都道府県の本、寄贈。

ふるさと祭りに使用するちょうちんの

秋田県冬期国体の記念碑(オレスター鳥海ホテル玄関前)に寄贈

鳥海中学校新設 グランド脇に桜の木

No2

親と子のふらさとツア-

法体の滝でのイワナのツカみどり。2回ほど

島海登山。1回は成功。1回はク合目で台風の為途中折返
いしました(無事に)。酒田の飛島へ35人程で行き、行きは幸い
波で各位船酔いが有りました。元気な人は自転車で島めぐり
し。帰りは穏やかでした。ツアーをした所は最上川。船くたり、
西馬音内ほんおどり、毎年の行事でした。

初回よりの総会の参加者は

10周年(会員627名)

155, 168, 170, 204, 212, 197, 194, 190, 246 190 148

140, 204, 140, 165, 124, 139, 120, 78, 102, 76, 99

124, 132, 131, 144, 166, 中止 中止 中止 119, 120(R7.11.98)

38回総会

会場を九段会館、番町グリーンホール、羊蔵門会館、スクウェア麹町
アルカディア市ヶ谷にお世話様になりました

町に対し、島海山スポーツヤイアントスラロームスキー大会に3年間参加
させていただきありがとうございました

由利本荘市ふらさと会の益々の発展に市民のご健勝と
活躍を祈念申し上げます。

※ ふらさとには伝統芸能、獅子舞、番楽が国の重要文化財として
ある事に誇りをもっています。8月18日に開催されます。

よりよくお願いします

副会長 松本幸江

明けましておめでとうございます。

昨年度から参加しやすい4月の開催になりました。ふるさと会が「帰ってきたくなる場所」であり続けられるようお手伝いしていきたい
と思います。懐かしさや新しい発見を共有しながら、皆さまの声を大切に
し、故郷への想いを次の世代へつないでいける一年にしていきたい
と思います。

以前行っていた「屋形船ツアー」の再開も良いなと考えています。